

2025年1月31日
Vol. 130



谷川俊太郎さんのご冥福をお祈り申し上げます。昨年11月13日に、92歳でご逝去されました。当センターの10周年記念事業の際にご協力いただき、2007年10月31日発行vol. 54からリニューアルした紙面の表紙を飾っていただきました。

みみん
みみん

題字 谷川俊太郎さん 

事務局だより



新たな年を迎えるたび「災害などのない、平和な1年でありますように」と願わずにはいられません。能登半島地震から1年、阪神淡路大震災から30年が経ちました。防災・減災の重要性とともに、地域で活動する市民の力を信じ支えていくことを改めて確認したところです。

1月16日、せんだい・みやぎソーシャルハブでは「く

らしともしもの研究所」とコラボセッションを開催。写真の通り、参加者と一緒に研究所に潜入し、「私のくらし」を起点に、災害や病気、パンデミックなどの「もしも」を支える力について考えました。

今後も多様な主体とさまざまな形で関わり、街に出て活動の現場をともにしながら、市民社会の実現に向けて歩んでいきます。



せんだい・みやぎ
ソーシャルハブ

せんだい・みやぎソーシャルハブ

一人ひとりが気づいたまちの問題を取り上げ、市民・NPO・企業・行政など、さまざまな団体や人が力を合わせ、ともに解決していく場づくりをしています。主に「セッション（情報交換会）」、「ラボ（調査研究活動）」、「アーカイブ・ギャラリー（情報発信）」、「プロボノコーディネート」の4つの活動を行っています。

●セッション（情報交換会）開催情報

能登半島地震の復興の現場から情報提供いただき、次なる災害に備えるために必要な視点や取り組みについて皆さんと考えます。

防災と自治 能登半島地震から1年 一現状を知り、「次」への備えを考える一

日時：2月20日(木) 19:00~21:00

会場：仙台市市民活動サポートセンター、
オンライン (Zoom)

対象：NPO、町内会・商店街、企業、行政など
防災や地域課題解決に取り組む多様な主体、
テーマに関心のある市民

参加費：無料

申込方法など詳細は、右のQR
コードからご確認ください。



●仙台防災未来フォーラム2025 にて ワークショップを行います

せんだい・みやぎソーシャルハブで実施した仙台市転入者対象の「地域との繋がりに関するアンケート」の分析結果を元に、転入者に必要な繋がりや取り組みについて考えます。

防災と自治 転入者が必要な繋がりを考える

日時：3月8日(土) 15:30~16:30

会場：仙台国際センター展示棟 会議室4-A

対象：行政・企業の防災関連部署担当者、
仙台市転入者・町内会未加入者、
テーマに関心のある多様な主体

参加費：無料

申込方法など詳細は、右のQR
コードからご確認ください。



2/15
開催

仙台市市民活動サポートセンター

ちょっと。ボランティア

きってきっぺ (仙台JOCS)



昨年10月に開催した「きってきっぺ」のボランティア体験を好評につき再び開催します。使用済み切手の整理という簡単にできるボランティア活動から、ちょっとボランティア体験してみませんか？

日時：2月15日(土) 14:00~16:00

会場：仙台市市民活動サポートセンター

申込開始：2月6日(木) 10:00~ (先着順/定員20名)



▲詳細

2/9
開催

多賀城市市民活動サポートセンター

多賀城のまちの未来を描く

フューチャーセッションVol.2



今回のテーマは「コミュニティの未来を描く」。分野や世代を超え地域に開いたコミュニティづくりに取り組むゲストの話聞き、いろいろな人が混ざり合う中で、地域への多様な関わり方を見出し、担い手を増やしていく未来のまちの姿を描きながら、参加者同士で思いをふくらませていきます。

日時：2月9日(日) 14:00~16:00

会場：多賀城市市民活動サポートセンター

ゲスト：福井大輔さん (NPO法人まちあす代表理事)



▲詳細

発行 特定非営利活動法人せんだい・みやぎNPOセンター

住所：〒980-0803 仙台市青葉区国分町1-8-10 大和ビル4階

TEL：022-264-1281

FAX：022-264-1209

E-mail：minmin@minmin.org



▲ホームページ



▲facebook



▲X (twitter)